

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県伊勢佐木警察署協議会
日 時	令和 7 年 5 月 23 日（金）午後 2 時から午後 4 時までの間
場 所	神奈川県伊勢佐木警察署 5 階講堂
出席者	1 警察署協議会側 織茂圭賛、白井崇雄、河原敬子、立石文恵、山下大輔 計 5 人 2 警察署側 署長 飯塚博史、副署長 加藤則夫、会計担当次長 吉留誠、生活安全担当次長 小宮山博、 刑事担当次長 西片研、地域担当次長 服部圭、調査官 吉田正博、交通課長 木村隼人、警 備課長 浅野貴和 計 9 人
議事要旨	前回ディスカッションにおける意見及び該意見に対する取組
	1 前回ディスカッションで出た意見 (1) SNSやアプリを活用した採用活動をしてみてはどうか。 (2) 親しみやすい警察官の一面を見せる仕組み (3) 給料面が職業選択に大きな影響を与える 2 前回意見に対する回答 (1) 神奈川県警公式アプリ「かながわポリス」が運用開始された。 伊勢佐木警察署公式「X」を開設した。 (2) 4 月 8 日及び 4 月 11 日、関東学院大学内で採用試験の相談及び案内会を実施した。 (3) 県警採用制度で社会人経験者の区分が新設され、勤続年数に応じた給与設定が導入された。
	議題「第 9 回アフリカ開発会議について」（ディスカッション）
	1 第 9 回アフリカ開発会議の説明を行い、予想される事案、警備方針、交通対策について説明した。 2 警察本位の過度の警備では無く、市民のことを考えた融和な警備をお願いしたい。 3 交通規制や地下施設の規制の可能性について、質問が出た。
	業務説明
	前四半期（令和 7 年 1 月から 3 月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和 7 年 4 月から 6 月まで）の業務推進計画については、事前に資料を委員に配布し説明した。 特異な取扱いについては、パワーポイントを利用し、業務説明を実施した。